資料2-3

直近の感染状況について

○　**直近１週間の新規患者数**については、8月12日に人口10万人当たり16.5人となり、8月20日には、これまでの最高となる25.9人となった後、やや減少又は横ばいの状況となっており、急激な増加は生じていない。
　また、**県外に起因すると考えられる初発患者**については、8月第3週が33人だったものが、8月第5週には17人と減少している。

○　**保健所管内別の１週間当たりの新規感染者数**については、8月第4週と第5週の発生状況を比較すると、盛岡市保健所管内が91人から71人と減少している一方、中部保健所管内が60人から78人、久慈保健所管内が6人から47人と増加している。

○　**クラスターの発生状況**については、盛岡保健所管内では、8月30日以降、飲食店クラスターは確認されていない。一方で、県内各保健所管内で、飲食店、学校、職場でのクラスターが確認されている。

○　**病床使用率**については、8月20日の76.6％をピークに、概ね60%程度で推移しており、直近では48.9％と低下している。また、**入院率**は概ね60％で推移しているほか、**入院等調整中**も低い水準で推移している。

○　**県内主要駅における人流**については、岩手緊急事態宣言発出後、2020年比で二戸駅▲4.2％、盛岡駅▲14.6％、北上駅▲19.8％、一ノ関駅▲10.2％と減少している。
　また、**岩手緊急事態宣言発出後の盛岡大通り周辺の来訪者数**は、2020年比▲21.1％と低い水準で推移している。さらに、**営業時間短縮要請後の20時～24時平均滞在人口**は、要請前比▲22.4％と減少している。

○　**盛岡市の飲食店への営業時間短縮要請後の経過**については、さらに感染状況を注視する必要があるが、１週間が経過した時点において、人流が減少したこと、飲食店クラスターが発生していないことが確認できる。